〔令和4年度〕

宿所提供施設

職員用サービス分析シート(6. サービス提供のプロセス)

記入の手引き

■ サービス分析シート(6. サービス提供のプロセス)の構成

- (1) この「サービス分析シート(6. サービス提供のプロセス)」は、
カテゴリー6「サービス提供のプロセス」を評価するためのものです。
- (2) この「サービス分析シート(6. サービス提供のプロセス)」は、6つのサブカテゴリーに
分かれています。
そして各サブカテゴリーはさらに評価項目、標準項目と分かれており、よりサービスの具体的
な内容が記述されています。

■ 評価の進め方

- (1) それぞれの標準項目について、実施されているかどうか職員自己評価項目により
評価を行っていただきます。
- (2) それぞれの質問に対し、「**そう思う**」「**そう思わない**」「**わからない**」のうち、あてはま
るところに○印をつけてください。
自分が直接関わっていない仕事についても、周囲の様子などから判断し、「**そう思う**」・
「**そう思わない**」のいずれかに○をつけてください。
見当がつかないという項目については「**わからない**」の欄に○をつけてください。

■ 回答シート

- (1) この「サービス分析シート(6. サービス提供のプロセス)」で評価したうえで、
回答シートに転記し、回答シートのみ提出してください。
- (2) この「サービス分析シート(6. サービス提供のプロセス)」は、日常の業務点検などに
活用していただければ幸いです。

※ 回答していただいた内容は、個人の評価や成績をつけるものではなく、事業所の取り組みを
評価するために使用します。

カテゴリ6 サービス提供のプロセス

サブカテゴリ1 サービス情報の提供

評価項目		職員自己評価項目		評価(3段階のうちどれか1つに○)		
				そう思う	そう思わない	わからない
6-1-1	利用者等に対してサービスの情報を提供している	1	利用者が入手できる媒体で、事業所の情報を提供している	☐	☐	☐
		2	利用者の特性を考慮し、提供する情報の表記や内容をわかりやすいものになっている	☐	☐	☐
		3	事業所の情報を、行政や関係機関等に提供している	☐	☐	☐
		4	利用者の問い合わせや見学の要望があった場合には、個別の状況に応じて対応している	☐	☐	☐

サブカテゴリ2 サービスの開始・終了時の対応

評価項目		職員自己評価項目		評価(3段階のうちどれか1つに○)		
				そう思う	そう思わない	わからない
6-2-1	サービスの開始にあたり利用者等に説明し、理解を得ている	1	サービスの開始にあたり、基本的ルール、重要な事項等を利用者の状況に応じて説明している	☐	☐	☐
		2	サービス内容について、利用者の理解を得るようにしている	☐	☐	☐
		3	サービスに関する説明の際に、利用者の意向を確認し、記録化している	☐	☐	☐
6-2-2	サービスの開始及び終了の際に、環境変化に対応できるよう支援を行っている	1	サービス開始時に、利用者の支援に必要な個別事情や要望を決められた書式に記録し、把握している	☐	☐	☐
		2	利用開始直後には、利用者の不安やストレスが軽減されるように支援を行っている	☐	☐	☐
		3	サービス利用前の生活をふまえた支援を行っている	☐	☐	☐
		4	サービスの終了時には、利用者の不安を軽減し、支援の継続性に配慮した支援を行っている	☐	☐	☐

サブカテゴリー 3 個別状況に応じた計画策定・記録

評価項目		職員自己評価項目		評価(3段階のうちどれか1つに○)		
				そう思う	そう思わない	わからない
6-3-1	必要に応じて、定められた手順に従ってアセスメントを行い、利用者の課題を個別のサービス場面ごとに明示している	1	利用者の心身の状況や生活状況等を、組織が定めた統一した様式によって記録し把握している	☐	☐	☐
		2	必要に応じ、利用者一人ひとりや世帯ごとのニーズや課題を明示する手続きを定め、記録している	☐	☐	☐
		3	アセスメントの定期的見直しの時期と手順を定めている	☐	☐	☐
6-3-2	利用者等の希望と関係者の意見を取り入れた世帯の支援方針を作成している	1	支援方針は、利用者の希望を尊重して作成、見直しをしている	☐	☐	☐
		2	支援方針を利用者にわかりやすく説明し、同意を得るようにしている	☐	☐	☐
		3	支援方針は、見直しの時期・手順等の基準を定め、必要に応じて見直している	☐	☐	☐
		4	支援方針を緊急に変更する場合のしくみを整備している	☐	☐	☐
6-3-3	利用者に関する記録が行われ、管理体制を確立している	1	利用者一人ひとりや世帯に関する必要な情報を記載するしくみがある	☐	☐	☐
		2	支援方針に沿った具体的な支援内容と、その結果利用者の状態がどのように推移したのかについて具体的に記録している	☐	☐	☐
6-3-4	利用者の状況等に関する情報を職員間で共有化している	1	支援方針の内容や個人の記録を、支援を担当する職員すべてが共有し、活用している	☐	☐	☐
		2	申し送り・引継ぎ等により、利用者に変化があった場合の情報を職員間で共有化している	☐	☐	☐

サブカテゴリー4 サービスの実施

評価項目		職員自己評価項目		評価(3段階のうちどれか1つに○)		
				そう思う	そう思わない	わからない
6-4-1	世帯の支援方針に基づき、自立生活に向けた支援を行っている	1	支援方針に基づいて支援を行っている	☐	☐	☐
		2	福祉事務所等の関係機関と連携を取りながら、自立に向けた支援を行っている	☐	☐	☐
		3	必要に応じて外部の専門機関と連携し、困難な問題を解決するための体制を整えている	☐	☐	☐
		4	自立に必要な基本的な生活習慣については、利用者が自らできるよう支援を行っている	☐	☐	☐
		5	自立生活に向けて、アパートの確保、他施設に関する情報の提供など、退所に向けた支援を行っている	☐	☐	☐
		6	世帯員に対して必要な支援を行っている	☐	☐	☐
6-4-2	利用者の生活が快適になるような取り組みを行っている	1	施設のルールは、利用者の自立や、他人への迷惑をかけないことを考慮したものである	☐	☐	☐
		2	利用世帯が安全で安心して生活ができる取り組みを行っている	☐	☐	☐
		3	行事や趣味・余暇活動など、利用者が多様な体験ができる機会を提供している	☐	☐	☐
6-4-3	利用者の健康を維持するための支援を行っている	1	利用者からの健康に関する相談に日常的に対応している	☐	☐	☐
		2	心身の健康を維持するために必要な情報を提供している	☐	☐	☐
6-4-4	地域との連携のもとに利用者の生活の幅を広げるための取り組みを行っている	1	地域との関わりについての基本的な考え方を明示している	☐	☐	☐
		2	地域の情報を収集し、利用者の状況に応じて提供している	☐	☐	☐

サブカテゴリー5 プライバシーの保護等個人の尊厳の尊重

評価項目		職員自己評価項目		評価(3段階のうちどれか1つに○)		
				そう思う	そう思わない	わからない
6-5-1	利用者のプライバシー保護を徹底している	1	利用者に関する情報(事項)を外部とやりとりする必要が生じた場合には、利用者の同意を得るようにしている	☐	☐	☐
		2	個人の所有物や個人宛文書の取り扱い、利用者のプライベートな空間への出入り等、日常の支援の中で、利用者のプライバシーに配慮した支援を行っている	☐	☐	☐
		3	利用者の羞恥心に配慮した支援を行っている	☐	☐	☐
6-5-2	サービスの実施にあたり、利用者の権利を守り、個人の意思を尊重している	1	日常の支援にあたっては、個人の意思を尊重している(利用者が「ノー」と言える機会を設けている)	☐	☐	☐
		2	利用者一人ひとりの価値観や生活習慣に配慮した支援を行っている	☐	☐	☐

サブカテゴリー6 事業所業務の標準化

評価項目		職員自己評価項目		評価(3段階のうちどれか1つに○)		
				そう思う	そう思わない	わからない
6-6-1	手引書等を整備し、事業所業務の標準化を図るための取り組みをしている	1	手引書(基準書、手順書、マニュアル)等で、事業所が提供しているサービスの基本事項や手順等を明確にしている	☐	☐	☐
		2	提供しているサービスが定められた基本事項や手順等に沿っているかどうか定期的に点検・見直しをしている	☐	☐	☐
		3	職員は、わからないことが起きた際や業務点検の手段として、日常的に手引書等を活用している	☐	☐	☐
6-6-2	サービスの向上をめざして、事業所の標準的な業務水準を見直す取り組みをしている	1	提供しているサービスの基本事項や手順等は変更の時期や見直しの基準が定められている	☐	☐	☐
		2	提供しているサービスの基本事項や手順等の見直しにあたり、職員や利用者等からの意見や提案を反映するようにしている	☐	☐	☐